



新しい50ドル紙幣のデザインでは、1990年代に初めて採用され、消費者にも商業従事者にも識別が簡単な最も重要な3つの安全管理のための特徴である透かし、偽造防止糸、およびカラーシフティング・インクが、そのまま採用されています。



偽造防止糸

紙幣を光にかざすと、肖像画の右側に透かしのように紙に埋め込まれた縦方向に走る合成繊維の偽造防止糸がご覧いただけます。その線に沿ってまた、「USA 50」の文字と小さな旗が線に沿って描かれています。この偽造防止線は、紫外線下では黄色に光ります。

カラーシフティング・インク

紙幣の表側の右下の角にある「50」という数字をご覧ください。紙幣を上下に傾けると、カラーシフティング・インクの色が赤褐色から緑色に変化するのがお分かりいただけます。

透かし

紙幣を光にかざすとグランツ大統領の肖像画によく似た透かしがご覧いただけます。この透かしは紙自体に入っているもので、紙幣の両面からご確認いただけます。

紙幣に新しい色：より安全に、より洗練され、そしてより安心に

微妙な背景色が追加された新しいデザインの紙幣は、2003年の20ドル紙幣の発表に始まり、2004年後半の50ドル紙幣がこれに続きます。その後、100ドル紙幣の新デザインが発表される予定です。新しい紙幣デザインの導入は、偽造防止のための、また経済にとっても、皆様にとっても貴重なお金を保護する目的での、米国政府による継続的取り組みの一環です。